

2021年3月期第1四半期決算補足資料

I. 2021年3月期第1四半期決算概要(連結損益)

(単位:百万円)

	2019/6実績	2020/6実績	前期比
売上高	4,935	4,716	▲4.4%
売上総利益	3,453	3,223	▲6.7%
率	70.0%	68.4%	▲1.6%p
販管費	3,182	3,136	▲1.4%
営業利益	271	87	▲67.7%
営業外収益	68	46	▲31.8%
営業外費用	1	6	+279.9%
経常利益	338	127	▲62.4%
率	6.8%	2.7%	▲4.1%p
特別利益	89	13	▲85.0%
特別損失	—	13	—
親会社株主に帰属する	280	67	▲76.0%
四半期純利益 率	5.7%	1.4%	▲4.3%p

※当第1四半期より、台湾海徳沃福股份有限公司(HARD OFF TAIWAN INC.)、ECO TOWN USA INC.、リンクチャンネル株式会社を連結対象に加えております。

■売上高

国内既存店売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い多数の店舗で営業時間の短縮や休業を行った結果、4月は14.6%減、5月は5.9%減。

6月は5.6%増と回復したが、第1四半期としては、5.1%減。

また、米国では新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、ハワイ州の1店舗が約2か月、カリフォルニア州の2店舗(当第1四半期より連結対象)が約2か月半、州の命令により休業。

以上の結果、当第1四半期より新たに3社を連結対象に加えたものの、全社売上高は4.4%減。

■営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益

利益率の高い衣料品が特に不振だったこと等により、売上総利益率が1.6%ポイント低下し、売上総利益額は6.7%減。

経費削減に取り組み販管費は1.4%減となったものの、売上高・売上総利益の減少を吸収できず、営業利益は67.7%減、経常利益は62.4%減。

特別利益の大幅減少もあり親会社株主に帰属する四半期純利益は76.0%減。

II. 2021年3月期連結業績の見通し

未定

- * 新型コロナウイルス感染症拡大が与える影響に不確定要素が多く、現時点では適正かつ合理的に算定することが困難なことから「未定」としております。
- 今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表致します。

III. 配当

	2019/3期 実績	2020/3期 予定	2021/3期 予想
1株あたり配当金	40円	40円	未定
配当性向(連結)	109.2%	138.5%	—

- * 2021/3期の予想については、現時点では未定とさせていただきます。

IV. リユース店舗数

(単位:店)

	2020/6(実績)	
	期末店舗数	期中増減
直営店	325	+2
FC加盟店	577	+2
リユース店舗合計	902	+4

- * 2020/6(実績)増減の内訳
直営店:新規出店2店舗(国内2)
FC加盟店:新規出店2店舗(国内2)
- * 新刊書籍販売店「ブックオン」3店舗は含めておりません。